

第 49 回徳島透析療法研究会 プログラム・抄録集

日時 2018 年 11 月 25 日（日）

会場 四国大学 共通講義棟 1 階

共催 徳島県透析医会

ご挨拶

徳島透析療法研究会会長

橋本寛文

(吉野川医療センター院長)

晩秋の候、会員の皆様方にはご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、当研究会活動にご尽力いただきありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今年は全国いたるところで自然災害に見舞われました。地震、台風、集中豪雨とまさに災害列島ともいうべき一年でした。これまで災害に強い透析施設、透析患者を目指して、徳島県では県、透析医会、患者会の3者による災害対策を策定して参りました。実際発災した時にスムーズに管理運営ができるのかという不安がないではありませんが、今できることをしておくことは重要だと考えております。そのような観点から現在定期的の実施しております訓練には各施設ともぜひ参加していただきたいと思っております。

さて本年4月には診療報酬、介護報酬のダブル改訂が行われ、残念ながら血液透析は減点となりました。各施設とも知恵を出して対応されたことだと存じます。しかし、腹膜透析の診療報酬は増点となり、その普及にとっては追い風となっております。地域において医療連携をさらに進めていただき、透析を行っていない施設でも要介護高齢者などの腹膜透析が可能となります様、今後も努力する必要があると考えておりますのでどうかご協力いただきますようお願い申し上げます。

第49回の当研究会は、徳島大学医学部栄養学科の宮本賢一先生に「透析患者におけるリンの栄養管理」と題して特別講演をお願いしております。また、ランチョンセミナー2題と今年初めての試みとしてスイーツセミナーも企画いたしました。多くの会員の皆様のご参加および活発なご討議を宜しくお願い申し上げます。

徳島透析療法研究会 会長 橋本 寛文 (吉野川医療センター)

幹 事 稲井 徹 (徳島県立中央病院)
長井幸二郎 (徳島大学 腎臓内科)
浜尾 巧 (亀井病院)
山口 邦久 (徳島大学 泌尿器科)
須藤 泰史 (半田病院)
林 秀樹 (吉野川医療センター)

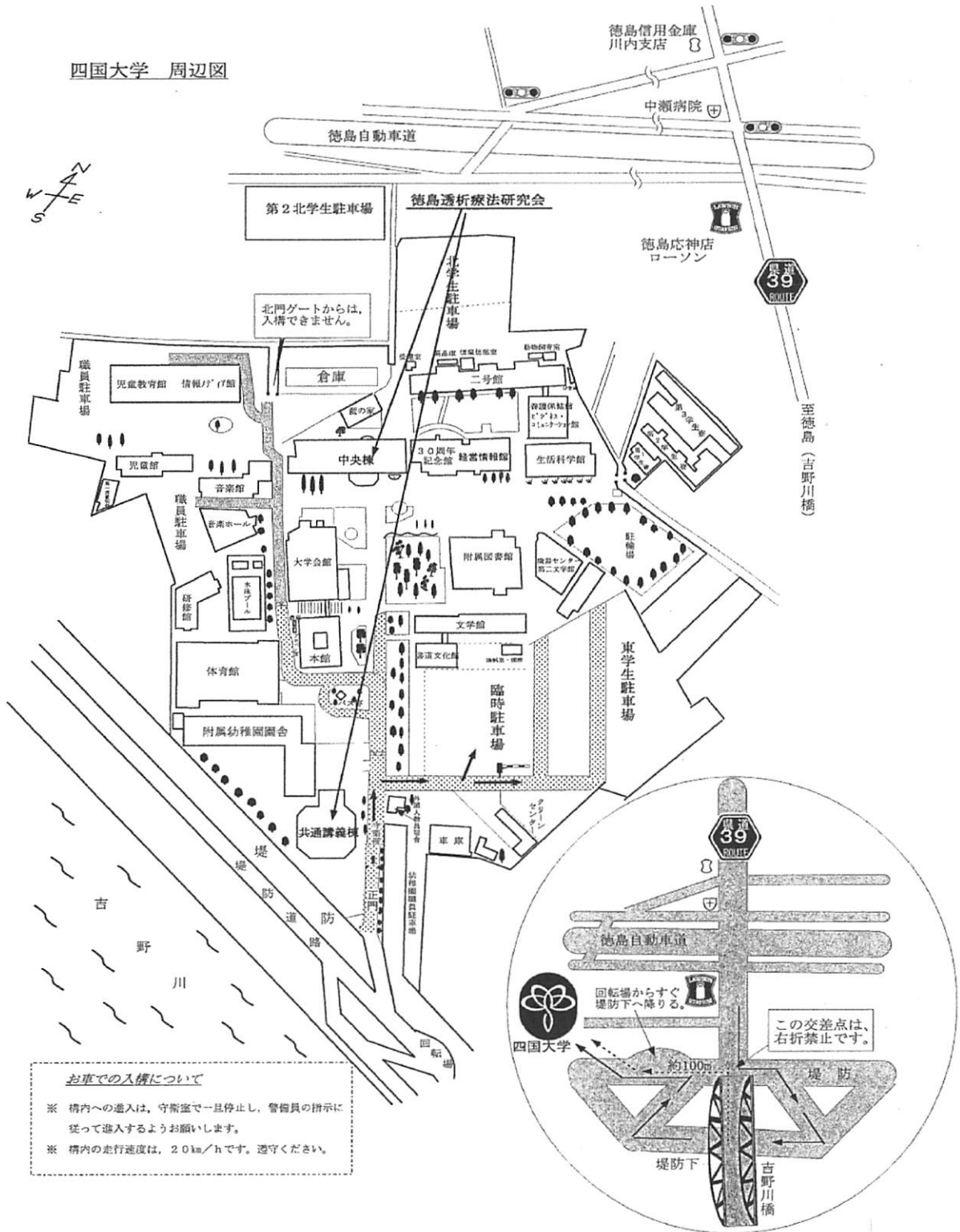
監 事 水口 潤 (川島病院)
山本 修三 (たまき青空病院)

日程表

	第1会場	第2会場	
9:50	開会の辞		
10:00	一般演題 0-01~0-07 座長：堂本美恵子	一般演題 0-15~0-20 座長：田代 学	10:00
11:10			11:00
11:15	LS1：中外製薬株式会社 演者：鶴屋 和彦 司会：水口 潤	LS2：協和発酵キリン株式会社 演者：友 雅司 司会：林 秀樹	11:15
12:15			12:15
12:20	特別講演 演者：宮本 賢一 司会：橋本寛文		
13:20	総会		
13:35	SS：小野薬品工業株式会社 演者：土谷 健 司会：山本 修三		
14:35	一般演題 0-08~0-14 座長：森 浩章		
15:45	閉会の辞		
15:55			

会場付近の案内図 共通講義棟 1階

四国大学 周辺図



お車での入構について

- ※ 構内への進入は、守衛室で一旦停止し、警備員の指示に従って進入するようお願いします。
- ※ 構内の走行速度は、20km/hです。遵守ください。

お知らせとお願い

参加される方へ

1. 受付は会場前にて9:00より開始いたします。
2. 受付の際、参加費1,000円を支払って、参加証（領収書を兼ねる）を受け取り、所属・氏名をご記入ください。
3. 会場でのご発言は、マイクを使用し所属・氏名を最初にお話してください。
4. 場内は禁煙です。
5. 「日本透析医学会専門医」の単位取得について
第49回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本透析医学会の専門医制度により定められた3単位を取得できます。単位取得のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡しします。
6. 日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント取得について
第49回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント（地方）を取得することができます。

座長の方へ

1. 開始の10分前には次座長席に、ご着席ください。
2. 一般演題発表時間および討論時間の厳守をお願いいたします。

発表者の方へ

1. 一般演題の発表時間は、7分です。時間厳守をお願いいたします。
2. 討論時間は、3分となっております。
3. 発表はすべてコンピュータープレゼンテーションで行います。
演者の方はカーソルまたはリターンキー・マウスのどちらかを使用し、ご自身でスライド画面を進めて発表していただきます。
4. 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。
5. 重要：発表スライドの登録受付は9:00より行います。発表用のPower point ファイルは、USBフラッシュメモリーまたはCD-Rに保存して、発表セッション開始時間の30分前までにPCデータ受付をお願いいたします。

当日、用意いたしますPCは、

Windows OS : Windows 7

Power Point : Power point 2010 です。

ファイルのページ設定は35mmスライドをご使用ください。

ファイルは20MBまでとしてください。容量に制限があります。

上記のPC環境以外で作製されたファイルでは正常に動作するとは限りません。

事務局では動作確認のみ行い、変更作業などは一切行いませんのでご了承ください。

第 49 回徳島透析療法研究会 プログラム

第 1 会場

9 : 50 ~ 10 : 00 開会の辞

10 : 00 ~ 11 : 10 一般演題 0-01 ~ 0-07

座長 : 堂本美恵子 (阿南共栄病院)

11 : 15 ~ 12 : 15 ランチョンセミナー 共催 中外製薬株式会社

「慢性腎臓病における脳萎縮と認知症機能障害」

講師 : 鶴屋 和彦 (奈良県立医科大学 腎臓内科学)

司会 : 水口 潤 (川島病院)

12 : 20 ~ 13 : 20 特別講演

「透析患者におけるリンの栄養管理」

講師 : 宮本 賢一 (徳島大学医学部分子栄養学分野)

司会 : 橋本 寛文 (吉野川医療センター)

13 : 20 ~ 13 : 35 総会

報告者 : 林 秀樹 (吉野川医療センター)

13 : 35 ~ 14 : 35 スイーツセミナー 共催 : 小野薬品工業株式会社

「CKD-MBD におけるリン・PTH 管理の連関」

講師 : 土谷 健 (東京女子医科大学 血液浄化療法科 教授)

司会 : 山本 修三 (たまき青空病院 副院長)

14 : 35 ~ 15 : 45 一般演題 0-08 ~ 0-14

座長 : 森 浩章 (川島透析クリニック)

15 : 45 ~ 15 : 55 閉会の辞

第2会場

10：00～11：00 一般演題 0-15～0-20

座長：田代 学 (川島病院)

11：15～12：15 ランチョンセミナー 共催 協和発酵キリン株式会社

「血液浄化における微細炎症と透析関連合併症」

講師：友 雅司先生 (大分大学医学部附属臨床医工学センター 診療教授)

司会：林 秀樹先生 (JA 徳島厚生連吉野川医療センター 泌尿器科主任部長)

一般演題

第1会場

10:00～11:10 一般演題 0-01～0-07

座長：堂本 美恵子（阿南共栄病院）

0-01 スキンケア予防に向けた発生状況調査

（社医）川島会 川島透析クリニック

○長田 真寿美(ながた ますみ)、西川 雅美、平野 春美、横田 綾、岡田 一義

0-02 血液透析患者の個々に合った排便リズムを目指して

～胆汁酸トランスポーター阻害剤服薬患者の服薬援助を試みて～

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 腎センター

○下田 直子(しもだ なおこ)、尾上 摩耶、大西 須真子、佐藤 由布子、橋本 寛文

0-03 維持血液透析患者のシャント肢に対するスキンケアの実態調査

脇町川島クリニック

○佐々木 美和(ささき みわ)、加藤 美佳、三宅 直美、横田 綾、深田 義夫

0-04 病棟における身体拘束の必要性について検討し、拘束解除時間の短縮を試みる

（社医）川島会川島病院 看護部

○元木 寿依(もとぎ ひさえ)、高橋 淳子、北渕 梓、戸田 己記、西谷 千代子、野間 喜彦

0-05 血液透析患者への継続した透析前運動の効用

社会医療法人川島会 阿南川島クリニック

○原田 郁子(はらだ いくこ)、数藤 康代、榎納 幸子、長尾 恵美、中飯 美代、小島 美香、磯田 正紀、石川 葵、宮 恵子、宮本 弘

0-06 透析室における急変時対応訓練結果からの考察

（社医）川島会 鳴門川島クリニック

○林 和代(はやし かずよ)、近藤 郁、萩原 順子、廣瀬 大輔、横田 成司

0-07 腹膜透析における地域連携の取り組み～PDセミナー実施による効果～

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター

○友竹 彩賀(ともたけ あやか)、清水 有香、三原 裕子、中野 敦子、林 秀樹、橋本 寛文

14 : 35～15 : 45 一般演題 0-08～0-14

座長：森 浩章（川島透析クリニック）

0-08 低栄養高齢 HD 患者の前希釈 on-line HDF へ変更後の栄養状態についての検討

J A 徳島厚生連 吉野川医療センター

○大西 章太(おおにし しょうた)、森岡 弘匡、山田 向志、安部 弘也、原 拓也、
山本 雅之、梯 洋介、大塚 健一、藤本 正己、林 秀樹、橋本 寛文

0-09 オンライン血液透析濾過導入前後での赤血球造血刺激因子製剤比較

(社医) 川島会 川島病院 臨床工学部¹⁾、腎臓科(透析・腎移植)²⁾

○中野 正史(なかの まさふみ)¹⁾、道脇 宏行¹⁾、田尾 知浩¹⁾、長瀬 教夫²⁾、
岡田 一義²⁾、水口 潤²⁾

0-10 一般回線用非常通報装置 WhiteLock 110AN を導入して

JA 徳島厚生連 阿波病院 腎センター¹⁾

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 泌尿器科²⁾

○阿部 太志(あべ たいし)¹⁾、篠原 由美¹⁾、武田 光弘¹⁾、楠 伸司¹⁾、林 秀樹²⁾、
橋本 寛文²⁾

0-11 穿刺時疼痛に対するエムラクリームの有効性

亀井病院 臨床工学部¹⁾、診療部²⁾

○荒木 良太(あらき りょうた)¹⁾、後藤 知宏¹⁾、伊東 秀記¹⁾、白倉 誠也¹⁾、
大野 光弥¹⁾、濱尾 巧²⁾、榊 学²⁾、中達 弘能²⁾

0-12 当院でのインシデント・アクシデント事例への対策

(社医) 川島会 川島病院 臨床工学部¹⁾、腎臓科(透析・腎移植)²⁾

○福留 悠樹(ふくとめ ゆうき)¹⁾、露口 達也¹⁾、萩原 雄一¹⁾、田尾 知浩¹⁾、岡田 一義²⁾

0-13 透析現場での血液飛散による汚染状況の把握と清拭の評価

阿南共栄病院 臨床工学科¹⁾ 外科³⁾

阿南中央病院 泌尿器科²⁾

○石田 太一¹⁾(いしだ たいち)、西崎 力斗¹⁾、池内 琢真¹⁾、前田 修歩¹⁾、
長地 佑太¹⁾、谷 啓史¹⁾、川原 経男¹⁾、玉置 俊晃²⁾、三宮 建治³⁾

0-14 クリオグロブリン血症性血管炎症例に対して

クライオフィルトレーションにて皮膚潰瘍が改善した一例

国立大学法人徳島大学病院 診療支援部 臨床工学技術部門¹⁾

国立大学法人徳島大学病院 腎臓内科²⁾

○緒方 良輔¹⁾(おがた りょうすけ)、小林 誠司¹⁾、角 安香里¹⁾、松岡 瑞季¹⁾、
村上 太一²⁾、稲垣 太造²⁾、湊 将典²⁾、上田 紗代²⁾、小野 広幸²⁾、西村 賢二²⁾、
田蔭 昌憲²⁾、岸 誠司²⁾、安部 秀斉²⁾、柴田 恵理子²⁾、岸 史²⁾、長井 幸二郎²⁾

第2会場

10:00～11:00 一般演題 0-15～0-20

座長：田代 学 (川島病院)

0-15 胸水の診断に苦慮した腹膜透析患者の1例

J A徳島厚生連吉野川医療センター

泌尿器科

○喜多 秀仁 (きた しゅうじ)、上野 恵輝、林 秀樹、水田 耕治、橋本 寛文

0-16 エコーガイド下経皮的シャント拡張術の現状

亀井病院 放射線部¹⁾ 診療部²⁾

○中田 拓史 (なかだ たくじ)¹⁾、柳 学²⁾、中達 弘能²⁾、濱尾 巧²⁾

0-17 血液透析患者におけるマムシ咬傷の1例

徳島県立中央病院

○佐々木 雄太郎 (ささき ゆうたろう)、塩崎 啓登、中西 良一、井崎 博文、神田 和哉、
稲井 徹

0-18 維持血液透析患者における食欲評価と食事摂取量の関連

四国大学 生活科学部¹⁾ JA 徳島厚生連 吉野川医療センター腎センター²⁾ 泌尿器科³⁾

○岩田 晴美 (いわた はるみ)¹⁾、大西 須真子²⁾、佐藤 由布子²⁾、喜多 秀仁³⁾、
上野 恵輝³⁾、林 秀樹³⁾、水田 耕治³⁾、橋本 寛文³⁾

0-19 当院における腎臓内科新設後の透析の現況

徳島赤十字病院腎臓内科

○山田 諭 (やまだ さとし)、松浦 元一

同代謝内分泌外科

浜田 陽子

0-20 抗 NMDA 受容体脳炎に対して血漿交換療法が奏功した1例

徳島市民病院泌尿器科¹⁾、脳神経外科²⁾、産婦人科³⁾

○湊 淳 (みなと じゅん)¹⁾、木内 慎一郎¹⁾、村上 佳秀¹⁾、藤本 尚己²⁾、山本 哲史³⁾

徳島透析療法研究会 会則

第1章（名称）

本会は日本透析医学会認定地方学術集会であり、徳島透析療法研究会と称す。

第2章（目的）

本会は徳島県における透析療法の向上を図ることを目的とする。

第3章（活動）

本会は前条の目的を達成する為、次の活動を行う。

1. 学術集会、学術講演会の開催
2. 患者動態の調査
3. 透析療法に関する共同研究
4. メディカルスタッフによる学術集会の開催
（透析療法カンファレンスなど）
5. 会員間の情報交換
6. その他 目的達成に必要な事項

第4章（会員）

本会の会員は徳島県内の透析療法に関わる医療関係者とする。

第5章（入会および退会）

本会に入会を希望する者は事務局に申し込み、役員承認を得るものとする。

本会の退会を希望する者は事務局に届け出るものとする。

本会の名誉を著しく傷つけた者は、役員会の判断により、退会を命ずることができる。

第6章（役員会）

1. 本会に次の役員を置き、役員会を構成する。
 - ① 会長 1名
 - ② 幹事 10名程度
 - ③ 監事 2名

2. 役員を選出方法は次の通りとする。
次期会長は任期終了前に役員会が選任する。
会長以外の役員は会長の任命による。
3. 役員任期は4年間とするが、再選は妨げない。
4. 役員会は本会の目的達成のため努めなければならない。

第7章（事務局）

本会の事務局を幹事の内1名が所属する施設内に置く。事務局は、役員会と連携し、本会の運営に努めなければならない。

第8章（会計）

本会の会計は、次の収入をもってこれにあてる。

- ① 会員の会費
- ② 参加費
- ③ その他 役員会が認めた寄付金、賛助金等

第9章（会費）

本会は会員から毎年会費を徴収する。（別紙）

第10条（開催）

役員会、総会を年1回以上開催する。

第11条（改廃）

会則の改廃は研究会にはかり出席者の過半数以上の賛同をもって決定する。

第12条（施行日）

本会則は平成12年6月1日から施行する。

平成21年11月22日改正

平成23年11月27日改正

平成27年7月14日改定